

はじめに

本アプリの基本情報は以下のとおりです。

【ソフト名】	eBook Image Saver (v5.1.4)
【ファイル名】	eBookImageSaver514.zip
【制作年月日】	2026年9月29日
【動作環境】	Windows 11
【ソフト種別】	シェアウェア（無料の試用版モードあり）
【制作者名】	緑のバイク / MidorinoBike
【公式サイト】	https://midorinobike.com/ebook-image-saver-official/
【連絡窓口】	Email: support@midorinobike.com

1. 概要

本アプリは、電子書籍 **Kindle** の各ページを自動的に順次表示し、画面をスクリーンショット画像として保存するアプリです。以下の閲覧環境で動作確認をしています。

Kindle for Windows : バージョン 1.0.25218 (2026年9月10日更新版)
Kindle for Web : 2026年9月29日時点

- ※ Kindle は、Amazon.com, Inc.またはその関連会社の商標です。
- ※ 本アプリは、Amazon とは無関係に、個人が独自に制作したアプリです。
- ※ 本アプリは、v5.0.0 以降、Kindle for PC への対応を終了しました。

特徴は以下のとおりです。

- (1) 基本操作は Kindle を起動し、本を選んで開始ボタンをクリックするだけ
- (2) 初期状態は試用版(無料)モード、ライセンスキーの購入で製品版(有料)モード
- (3) 保存の冊数を指定して、複数の本を一括保存することが可能
- (4) 保存する画像サイズ/品質(圧縮率)の指定が可能
- (5) スクリーンを 90 度回転して大きな縦長ページに対応可能(PC 条件あり)
- (6) 保存形式は **CBZ**(Comic Book ZIP) = **WebP**/JPEG 画像を ZIP でパッケージ
- (7) 画像ビューアを内蔵(他の一般的なコミックビューアでも閲覧可)
- (8) 仮想モニターに対応(仮想モニターに移動しスクリーンショット)
- (9) 保存されるすべての画像ファイルにユーザ ID を記録(不正利用の抑止のため)

2. アプリ設定

2.1 インストール

ダウンロードした配布用パッケージ **eBookImageSaver514.zip** には、以下のファイルが含まれています。

eBookImageSaver.exe	: プログラム本体
+	
eBookImageSaver_EULA_JPN.txt	: ソフトウェア使用許諾契約(日本語)
eBookImageSaver_EULA_ENG.txt	: ソフトウェア使用許諾契約(英語)
eBookImageSaver_はじめに.txt	: 簡単な説明書
eBookImageSaver_取扱説明書.pdf	: 取扱説明書 (これ)

インストールは、ダウンロードした配布用パッケージ (ZIP ファイル) を任意のフォルダに展開するだけです。

2.2 アンインストール

アンインストールは、インストール時に展開したファイルをすべて削除するだけで完了します。本アプリは、Windows のレジストリやシステム設定を変更することはありません。

2.3 実行環境

本アプリを利用するには、**Windows 11** を搭載した PC が必要です。

また、Kindle for Windows モードを使用するには、**Visual C++ランタイム**が必要です。Windows の [設定] > [アプリ] > [インストールされているアプリ] を開き、一覧に次の項目が表示されていれば、ランタイムはインストール済みです。

Microsoft Visual C++ v14 Redistributable (x64)

インストールされていない場合は、下記のリンクをクリックして、**vc_redist.x64.exe** をダウンロードし、インストールしてください。

[Microsoft Visual C++ 2015-2022 再頒布可能パッケージ \(x64\)](#)

3. まずは使ってみる

本アプリは、**eBookImageSaver.exe** を実行することで起動します。初期状態として標準値が設定済みで、難しい設定は不要です。

基本操作は、Kindle を開き、ライブラリー一覧から保存したい本をクリックし (選択を示す青色の枠が表示される)、本アプリの「**開始**」ボタンをクリックするだけです。**保存の冊数**を設定し、複数の本を一括して保存することも可能です。

画像の保存速度は、PC の性能や画像サイズなどに依存します。一般的なマンガ本であれば、**1冊あたり 4～5 分**で保存できます。

画像の保存サイズは、指定した画像サイズや品質に依存します。一般的なマンガ本なら、1冊あたり約 30～60MB になります。

試用版(無料)モードでは、**50 ページごとに確認操作(2桁の数字入力)**が必要ですが、それ以外の機能は、製品版(有料)モードと同じです。

4. 操作上の注意

本アプリの「**開始**」ボタンをクリックすると、Kindle 以外の領域が**半透明の黒い画面** (入力ガード) で覆われ、保存処理が開始されます。入力ガードが表示されている間は、誤動作を防ぐため、**キーボードやマウスを操作しないでください**。

保存処理の**2 ページ目から**最終ページまでは、入力ガードは表示されません。この間も、キーボードの操作は控えてください。**マウスは操作しても問題ありません**。

※本アプリの v5.0.0 以降は、それ以前のバージョンより制限が増えています。特にキーボードの操作を控える期間が長くなっています。

5. 製品版(有料)について

購入したライセンスキー **eBookImageSaver.lic** ファイルは、インストールフォルダと同じ場所に配置してください。

本アプリは、起動時にライセンスキーを確認し、正規のキーがある場合は製品版モードで動作します。製品版モードでは、試用版モードの『50 ページごとの確認操作』が不要になります。

6. 詳細

操作/設定について GUI の表示順に説明します。

6.1 全体

(1) 開始

「**開始**」ボタンをクリックすると、設定に従い Kindle(電子書籍)の本を開き、全ページを自動で順次表示し、スクリーンショットとして画像を保存します。

なお、保存対象となる本のデータは、事前にダウンロードしなくても実行できます。

(2) 本の閲覧

「**本の閲覧**」ボタンをクリックすると、後述の**保存フォルダ**に格納されている ZIP でパッケージされた画像ファイルを選択/閲覧することができます。閲覧は、本アプリに内蔵されたビューアで行われます。

なお、画像ファイルの閲覧は、他の一般的なコミックビューアでも可能です。

(3) ログ閲覧

「**ログ閲覧**」ボタンをクリックすると、過去に保存した本の履歴を閲覧できます。

保存の履歴は、後述の**保存フォルダ**の **#eBookImageSaver.log** ファイルに記録されます。

(4) JPN / ENG

操作画面は、日本語(JPN)と英語(ENG)の2つに対応しています。

JPN ラジオボタンを選択すると、日本語表示モードになり、

ENG ラジオボタンを選択すると、英語表示モードになります。

6.2 基本設定

(1) 対象アプリ

Kindle for Windows と、Kindle for Web が選択できます。

(2) 保存開始の本

Kindle のライブラリ一覧に表示されている本のうち、「ライブラリから選択」、または「ライブラリの先頭」のいずれかを選択します。

(3) 保存の順番

Kindle のライブラリに表示されている「本の並び順」、または「本の並びの逆順」のいずれかを選択します。保存は、本の並び順または逆順で、連続して行われます。

(4) 保存の冊数

最小1冊から**最大100冊**まで設定できます。

(5) 本の保存先

取得した画像ファイル(ZIP)は、デフォルトで以下の**保存フォルダ**に保存されます。

C:\Users\{ユーザ名}\Documents\EBookImageSaver\save

このフォルダは、ログや設定情報の保存先としても利用されます。

また、作業用として以下のフォルダが一時的に使用されます。

C:\Users\{ユーザ名}\Documents\EBookImageSaver\work

6.3 画像サイズ

(1) マンガ縦サイズ

マンガ形式の画像縦サイズを指定します。

縦サイズの上限は、スクリーンの縦サイズの「2倍」近くまで指定できます。これは、設定サイズが大きい場合、本アプリでは、ページ画像の取得を上半分と下半分の2回に分けて

(スクロールして)行うからです。

横サイズは指定できません。縦サイズ優先で表示された画像の左右の余白部分を自動カットして保存します。

(2) マンガ保存品質

画像を WebP または JPEG 形式で保存する際の画像品質を指定します。

標準値は 70 です。

値が 100 で最高品質となります(ファイルサイズが大きくなります)。

なお、保存画像形式に WebP を選択し、この値を 100 にすると「ロスレス WebP」モードで保存されます。

※ロスレス WebP：画質を劣化させずに画像を圧縮するフォーマット

(3) テキスト縦サイズ

テキスト形式の画像縦サイズを指定します。

縦サイズの上限は、スクリーンの縦サイズ近くまで指定できます。

(4) テキスト保存品質

画像を WebP または JPEG 形式で保存する際の画像品質を指定します。

標準値は 70 です。

値が 100 で最高品質となります(ファイルサイズが大きくなります)。

なお、保存画像形式に WebP を選択し、この値を 100 にすると「ロスレス WebP」モードで保存されます。

※ロスレス WebP：画質を劣化させずに画像を圧縮するフォーマット

(5) テキスト縦横比 (テキスト横サイズ)

テキスト形式の画像横サイズは、縦横比で指定します。

標準値は、75%(縦横比が 4 対 3)です。これは Kindle 端末の縦横比を参考にしています。

「表示テスト」ボタンをクリックすると、Kindle を画像保存する時のウィンドウサイズで表示します。

(6) スクリーン回転モード

チェックボックスを ON にすると、スクリーンを 90 度回転して、より大きな縦長ページで画像を表示/保存することが可能になります。

ただし、PC 環境によっては動作しない場合があります。

(7) Kindle ウィンドウ (仮想モニター対応)

チェックボックスを ON にすると、仮想モニターモードが有効になります。

このモードで「開始」ボタンをクリックすると、Kindle のウィンドウが仮想モニターに移動し、その領域内でスクリーンショットを取得して画像を保存します。

保存の実行中は、本アプリのウィンドウに、スクリーンショットの進行状況を確認するための Kindle ウィンドウの縮小画面が表示されます。

保存が完了すると、Kindle のウィンドウは元のモニターに戻ります。

仮想モニターは、HDMI ダミープラグ (数百円程度で購入可能) を PC の空き HDMI ポートに挿すことで、簡単に高解像度 (4096×2160 など) の仮想の表示領域を追加できます。

仮想モニターの情報は、チェックボックスを ON にすると、すぐ下にある「スクリーン解像度」欄に表示されます。

(8) スクリーン解像度

Kindle が表示されているスクリーンの解像度を表示します。

6.4 保存設定

(1) 各冊保存ページ数上限

設定した値(ページ数)で保存を強制終了します。

最小 1 ページから **最大 9000 ページ** まで設定できます。
通常は、標準値 2000 のままで問題ありません。

(2) 保存ファイル名の最大長

保存するファイル名は、Kindle のタイトルバーに表示される書籍名に、ファイル拡張子 “.zip” を付けたものになりますが、書籍名がかなり長いものも存在するため、最大長を定義する必要があります。
通常は、標準値 64 のままで問題ありません。

(3) ページ送り最短間隔

通常は、性能が低い PC でも、ウィンドウ画像の変化や安定状態を監視してページ送りのタイミングを調整しているため、標準値の 1000ms (1 秒) のままで問題ありません。

なお、PC の性能や画面の表示状況によっては、設定した間隔よりもページ送りが遅くなる場合があります。ウィンドウ画像が安定していない場合は、設定した最短間隔に達していても、画像が安定するまでページ送りを待機します。

※ v5.1.3 から、標準値が 1000ms に変更されました。

(4) ダウンロード待ち上限

本を選択して開く時、ダウンロードが「まだ」の場合、ダウンロードが完了するまで待ちますが、設定した時間を超えると、その本を開くことを諦めて次の本へ処理を進めます。

(5) 画像保存形式

画像保存形式は、**WebP** または JPEG を選択できます。
標準設定は、WebP です。JPEG に比べて、ファイルサイズが 3 割くらい小さくなります。

(6) 保存開始のページ

標準値の設定では、保存処理は、先頭ページから始めます。
チェックボックスを OFF にすると、前回の続きのページから保存処理を行います。

(7) 保存処理の中断条件

標準値の設定では、本を開くことができなかった場合、次の本へ保存処理を進めます。
チェックボックスを ON にすると、その時点で保存処理を中断します。

※ v5.1.3 から、標準値が OFF に変更されました。

(8) 空白ページの処理

書籍によっては、都合により、最後のページが空白になっていることがあります。標準値の設定では、それを保存対象外にします。

(9) 保存ファイル名の整形

書籍名には、カッコ(括弧)が含まれる場合があります。
本アプリの標準値の設定では、カッコ内が数値以外の場合、カッコで囲まれた文字列を削除してファイル名とします。
例: ABC(xyz 文庫) --> ABC.zip
 ABC(3) --> ABC(3).zip

6.5 環境設定

(1) ユーザ ID

保存されるすべての画像ファイルには、ユーザ ID が記録されます。
ユーザ ID は、ユーザ名・コンピュータ名・PC 識別情報・国名から生成され、画像の EXIF 領域などに埋め込まれます。
これは、保存された画像の**違法な配布行為等を抑止**するためのものです。

(2) サウンド出力

通知・警告音の有無を選択できます。

(3) 最新版の確認

使用中のアプリが最新版でない場合に、通知メッセージを表示するかどうかを設定できます。最新版の確認には公式サイトを使用します。

(4) 保存時の入力ガード

キーボードやマウスによる誤操作を防ぐため、半透明の黒い画面（黒いマスク）を表示するかどうかを選択できます。黒いマスクを表示すると、Kindle 以外の領域が黒くなります。黒いマスクが表示されるのは、「開始」ボタンをクリックした直後から、本が開いて表紙が表示されるまでの間です。

(5) ソフトウェア使用許諾

本アプリを始めて起動した時に「ソフトウェア使用許諾契約」が表示されます。

「再表示」ボタンをクリックすると、その内容が再表示されます。

この文書は、本アプリのパッケージ内に **eBookImageSaver_EULA_JPN.txt** というファイル名で格納されています。

(6) 第三者ソフトウェア

「第三者ソフトウェア・ライセンス」ボタンをクリックすると、本アプリの OCR 機能で使用する第三者ソフトウェアのライセンス情報が表示されます。

OCR 機能は、Kindle for Windows モードでの書籍名の取得に使用しています。

(7) 取扱説明書

「開く」ボタンをクリックすると、公式サイトの手取扱説明書(PDF)が表示されます。

(8) 設定ファイル操作

アプリ右上の閉じる「X」ボタンをクリックすると、アプリが終了します。

終了時に、設定情報は、前述の**保存フォルダ**に **#eBookImageSaver.ini** というファイル名で保存されます。

ただし、SHIFT キーまたは CTRL キーを押しながら終了した場合は、保存されません。

「保存」ボタンをクリックすると、現在の設定を、名前を付けて保存することができます。

「復元」ボタンをクリックすると、ファイルを指定して、その設定を復元することができます。

「初期設定に戻す」ボタンをクリックすると、設定がすべて標準値に戻ります。

6.6 補足

(1) Kindle for Windows モードについて

Kindle for Windows の設定は、以下のようにしてください。

- ・ライブラリー一覧の表示モードは『リスト』を選択してください。

Kindle for Windows モードでは、書籍名の取得を OCR で行っています。OCR 用の言語データは、下記のフォルダに配置しています。日本語と英語に対応しています。

C:\Users\<ユーザ名>\AppData\Local\BookImageSaver\tmp\tessdata\

(2) Kindle for Web モードについて

Kindle for Web モードでは、本アプリ専用の Web ブラウザが起動します。キャッシュフォルダの場所は、以下のとおりです。

C:\Users\<ユーザ名>\AppData\Local\BookImageSaver\tmp\EBWebView\

(3) 保存が正常に行えない場合の対策

Kindle をいったん終了し再起動させてから、本アプリを再実行してみてください。

それでも改善しない場合は、以下の方法を試してください。

- ・ Kindle の GUI に関連する各設定をできるだけ初期状態に戻す
- ・ 他のアプリをできるだけ終了する
- ・ PC の処理性能が低い場合は、より高性能なものに変更して実行する

(4) 保存仕様の補足

- ・ 保存は、過去に途中まで読んでいた場合でも、必ず先頭ページから開始します。
- ・ マンガ形式の本の場合、設定した画像の縦サイズに応じた横サイズが、スクリーンの横サイズより大きいときは、画像全体がスクリーンに納まるように、画像のサイズを小さくして保存します。
- ・ マンガ形式の本で、『2 ページを表示』するモードになっていた場合、それを解除して、1 ページを表示するモードに切り替えてから保存を開始します。
- ・ テキスト形式の本の場合、『1 列』『2 列』『列の自動調整』の表示モードは、それを維持したまま、保存を開始します。
- ・ テキスト形式の本の場合、先頭ページの画像サイズが、設定値よりも小さくなる場合があります。これは先頭ページ特有の黒色の枠をカットするためです。

7. 重要事項

7.1 利用制限

本アプリで保存した画像は、個人的な使用目的以外での利用を禁止します。

保存した画像をインターネット上で公開したり、他者に送信すると、著作権者の権利を侵害する違法行為となる場合があります。

なお、保存されたすべての画像ファイルには、ユーザ ID が記録されています。

7.2 DRM 遵守

本アプリは、DRM(デジタル著作権管理)を遵守するもので、DRM の保護を維持したまま動作します。画像の保存は、Kindle 自身がスクリーンに表示したものだけを対象にしています。

8. 主な履歴

v5.1.4	2026 年 09 月 29 日版	Kindle for Windows 1.0.25218 (2026-09-10 更新版)に対応
v5.1.3	2026 年 09 月 15 日版	Kindle for Windows 1.0.23620 (2026-08-25 更新版)に対応
v5.1.2	2026 年 08 月 24 日版	Kindle for Windows 1.0.22920 (2026-08-18 更新版)に対応
v5.1.1	2026 年 08 月 11 日版	Kindle for Windows 対応モードの小修正 (追加修正)
v5.1.0	2026 年 08 月 06 日版	Kindle for Windows 対応モードの小修正
v5.0.0	2026 年 07 月 31 日版	Kindle for Windows 対応開始 Kindle for PC 対応終了
v4.0.0	2026 年 06 月 01 日版	Kindle for Web 対応開始
v3.1.0	2026 年 05 月 10 日版	Kindle for PC 2.9.1 に対応
v3.0.1	2026 年 04 月 06 日版	v3.0.0 で混入した重大な不具合を修正
v3.0.0	2026 年 04 月 05 日版	画像保存形式「WebP」に対応ほか
v2.3.0	2026 年 03 月 01 日版	不具合(PC 環境依存問題)を修正ほか
v2.2.0	2026 年 02 月 22 日版	プリントレプリカ形式の書籍に対応ほか
v2.1.0	2026 年 01 月 12 日版	不具合(誤操作防止の機能が不完全)を修正ほか
v2.0.0	2026 年 01 月 05 日版	保存中でも他のアプリを操作できるように改善ほか
v1.7.0	2025 年 12 月 15 日版	高 DPI・マルチモニターに対応ほか
v1.6.0	2025 年 11 月 24 日版	スクリーン回転モードの条件緩和ほか
v1.5.0	2025 年 11 月 03 日版	GUI の改善とアップデート通知機能の追加ほか
v1.4.0	2025 年 10 月 20 日版	試用版キー入力頻度を 20 から 50 ページごとへ緩和ほか
v1.1.0	2025 年 09 月 01 日版	仮想モニターに対応ほか
v1.0.0	2025 年 06 月 11 日版	本アプリを初公開

--以上--